

学校だより臨時号

## 令和元年度 学校評価について(ご報告)

春暖の候、この度の臨時休業に対して、ご理解ご協力を賜りまして、感謝申し上げます。

さて、昨年12月に行った学校アンケートの結果がまとまりましたので、学校だより臨時号として学校HPに掲載し、ご報告させていただきます。

皆様には、たくさんのご意見をいただき、本当にありがとうございました。また、この結果を2月21日に実施した第3回学校評議員会・学校関係者評価委員会において報告させていただきます、委員の皆様からご意見を頂戴いたしました。

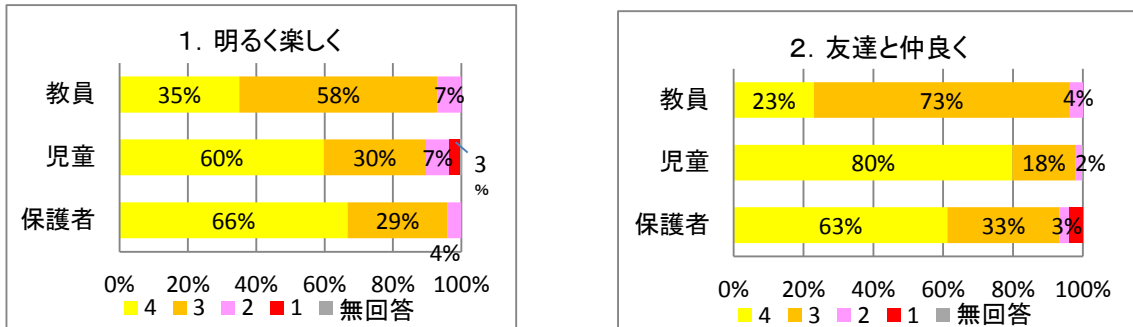
皆様のお声を真摯に受け止め、これからの教育活動に生かし、仲町小学校がよりよくなるよう、教職員一同、今後も一層努力をまいります。

これからも、よろしくお願い申し上げます。

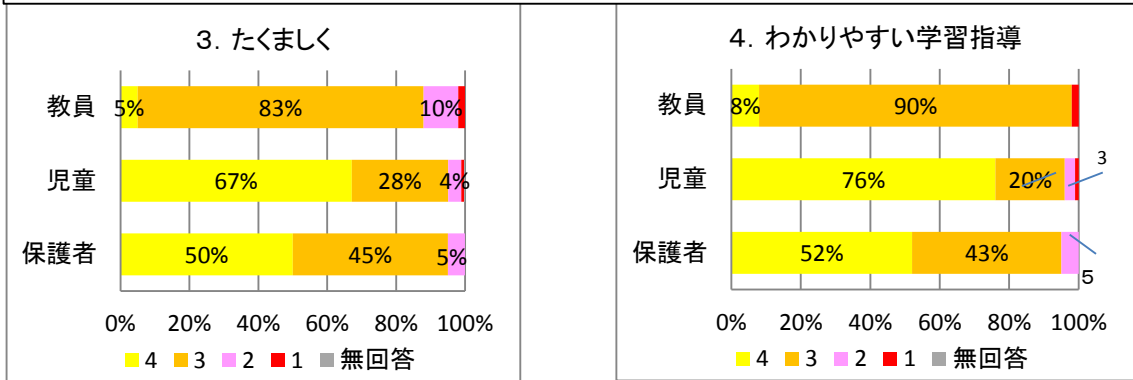
**【実施日】** 令和元年12月2日(月)～6日(金)

**【評価値】** 4：十分(黄)                      3：ほぼ十分(オレンジ)  
2：やや不十分(ピンク)      1：不十分(赤)  
よくわからない(グレー)

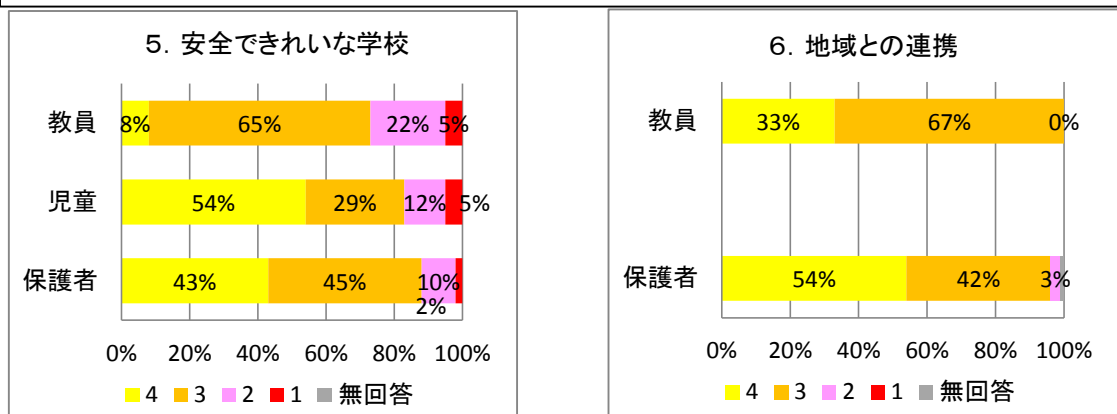
**【回答数】** 教職員：46名      保護者：860世帯      児童：1144人



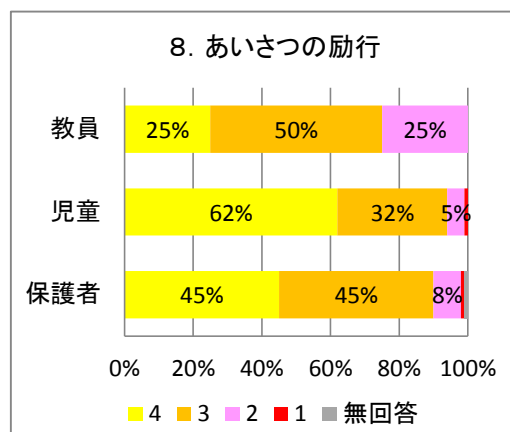
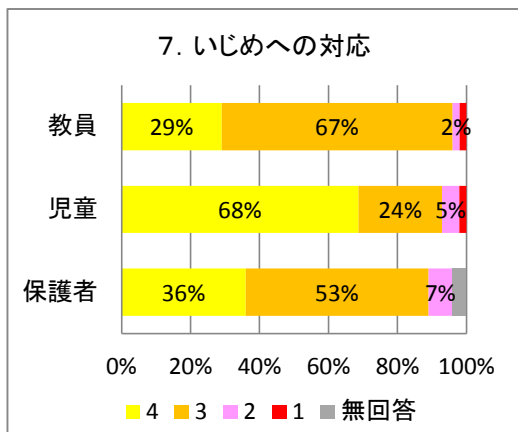
設問1, 2共に、全体的に90%を超え、昨年と同じく概ね同じく良好である。しかし、設問1「楽しく登校している」において、特に評価1をつけた3%の児童については、毎日の健康観察や授業、休み時間の様子、「心と生活のアンケート」等も活用しながら、迅速且つ細やかに見守り、必要に応じて教育相談にも繋げていきたい。



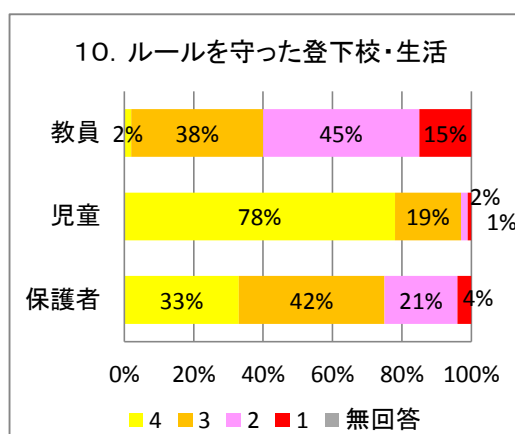
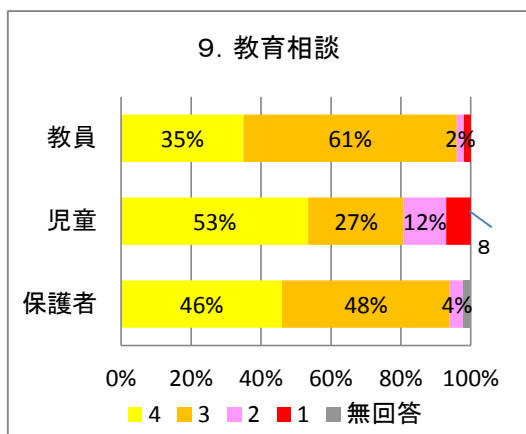
設問3「困難なことへの努力(たくましく)」においては、全体的に低い結果ではないものの、教員からの評価では、評価4「十分」が2年連続で大きく減少した。特に、投力など基礎体力の向上においては、運動時間の確保などを通して計画的に取り組みたい。また、学習への取組みの中で、児童には、「まちがいや失敗を恐れず、挑戦する姿勢」をもてるよう励ましていきたい。設問4については、3者とも昨年同様95%を超え、国や市の学力テストでも平均を大きく上回っている。



設問5では、評価1,2を選択する割合が3者とも減少した。施設設備の不足、トイレ改修等についての意見が記述アンケートにみられた。児童増加に伴って、施設については今後も市や教育委員会と協議し、要望を出していく。設問6「地域との連携」については、今年度も高い評価をいただいている。保護者や地域には、教育活動への支援や安全確保の面他、様々な形で協力を戴いている。これからも情報を共有し、家庭・地域・学校が一体となって、児童を育てていきたい。



設問7「いじめへの対応」については、無回答や評価1,2の割合は昨年度より低くなったが、児童の8%、保護者の7%が「不十分、やや不十分」を挙げている。いじめについては、これまで同様、重要課題として、今後とも早期発見早期対応に全力で努めていく。設問8については、あいさつの励行に対する児童と大人側のギャップが多少見られる。児童は校内でのあいさつはできるが、校外では、あまりできていないようで、そのことが多少のギャップに繋がっていると考えられる。気持ちのよいあいさつは、今後も地域・家庭・学校で一体となって、取り組んでいく。



設問9については、保護者・教員とも9割を超える高い評価であるが、児童の5人に1人は、満足をしていない傾向がみられる。来年度もスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等にも協力を得ながら、教育相談活動を充実させていく。設問10について、特に下校時の歩き方等については、アンケート記述などからも地域や保護者からも心配する声も多い。教師側と児童の認識が大きく異なる点から、より徹底した指導が必要であると考えられる。

令和元年度の学校評価結果を受け、次年度に向け8つの重点事項を示します。

- ① 交通安全、食物アレルギー事故0に向けた、組織的取組の充実
- ② 児童増加に対する施設の対応とトイレの改善
- ③ 特別支援学級開設に係る共通理解と取組
- ④ 体力の向上
- ⑤ いじめ撲滅に向けた早期発見・組織的な対応
- ⑥ 下校時の安全確保とマナーアップの指導
- ⑦ 学校内外でのあいさつの励行
- ⑧ 「働き方改革」への共通理解と取組